

正誤表

●事前にお送りした 県 評価書からの修正 （本日お配りした評価書へは反映済み）

資料		項目	ページ	箇所	正		誤
資料1-1	R6評価結果（事務局案）表紙	3（3）	裏		令和6年度	←	令和5年度
資料1-2	R6評価結果（事務局案）	評価結果（概要）	6	小項目4－2 事務局評定案	B	←	A
資料1-3	R6評価書本体	4-2	6	小項目4－2 事務局評定案	B	←	A
資料2-1	第3期業務実績に係る評価結果（事務局案）	表紙	表	タイトル	第3期業務実績に係る評価結果（事務局案）	←	第3期業務実績に係る 見込 評価結果（事務局案）
資料2-2	第3期業務実績に係る評価結果（事務局案）	評価結果（概要）	6	小項目4－3 タイトル	中期計画における数値目標の設定	←	中期計画の見直しに関する事項
資料2-2	第3期業務実績に係る評価結果（事務局案）	評価結果（概要）	6	小項目4－3 機構自己評価	B	←	－
資料2-3	3期評価書本体	1-3-2	17	細項目1－3－2 事務局評定案	S	←	A
資料2-3	3期評価書本体	1-4	21	小項目1－4 事務局評定案	B	←	A

●第1回評価委員会以降 機構の実績報告書等の正誤

資料		項目	ページ	箇所	正		誤
第1回資料2	令和6年実績	1-3-2	38	指標47 こども前年実績	1	←	0
第1回資料2	令和6年実績	1-3-2	38	指標47 こども前年実績	1	←	0
第1回資料2	令和6年実績	1-4-1	43	指標65 阿南前年実績	0.2	←	0.1
第1回資料2	令和6年実績	1-4-1	43	指標65 阿南自己評定	A	←	D
第1回資料2	令和6年実績	1-4-1	43	指標65 木曽前年実績	－	←	0.1
第1回資料2	令和6年実績	1-4-1	43	指標65 木曽自己評定	－	←	D
第1回資料2	令和6年実績	1-4-1	44	指標65に対するコメント（阿南）	記載なし	←	65 身体的拘束が必要な患者が増加したが、毎日のカンファレンスで継続的に評価した。
第1回資料2	令和6年実績	1-4-1	44	指標65に対するコメント（木曽）	65 身体的拘束率は、日本病院会QIプロジェクトが定義する「18歳以上の身体抑制率」の計算方法に基づき算出。令和6年度から正確な算定を開始したため、前年度との比較は困難であり、評価不能とする。	←	65 高齢患者増、せん妄の症状がある患者増により身体拘束率が上昇したが、多職種によるラウンドにより拘束が不要なケースがないか助言して現場の意識醸成を図り、医師との情報共有を行う等、拘束率を下げるための取組を実施
第1回資料3	第3期実績	表紙	2	自己評価 評定 小項目4－3 中期計画期間における数値目標の設定	B	←	なし
第1回資料3	第3期実績	1-1-1	11	指標に対するコメント（阿南）	8-1,8-2, 8-6 当院の医療機器の・・・	←	8-1,8-2 当院の医療機器の・・・
第1回資料3	第3期実績	1-3-2	32	指標35 こども 令和5年度実績	1	←	0
第1回資料3	第3期実績	1-3-2	32	指標36-1 こども R2、R3、R4、R5実績	R2 R3 R4 R5 14 14 15 15	←	R2 R3 R4 R5 0 1 0 0
第1回資料3	第3期実績	1-4-1	39	指標45-2 阿南 R5実績	0.20	←	0.10
第1回資料3	第3期実績	1-4-1	39	指標45-2 阿南 評定	A	←	D

資料		項目	ページ	箇所	正		誤
第1回資料3	第 3 期実績	1-4-1	39	指標45-2 木曾 R5実績	－	←	0.07
第1回資料3	第 3 期実績	1-4-1	39	指標45-2 木曾 評定	D	←	－
第1回資料3	第 3 期実績	1-4-1	39	指標45-2に対するコメント (阿南)	記載なし	←	45-2 身体的拘束が必要な患者が増加したが、毎日のカンファレンスで継続的にフォローした。
第1回資料3	第 3 期実績	1-4-1	40	指標45-2に対するコメント (木曾)	記載なし	←	45-2 高齢患者増、せん妄の症状がある患者増により令和 6 年度は身体拘束率が上昇した。
第1回資料3	第 3 期実績	2-3	53	指標65-2 信州 R2、R3、R4、R5実績	R2 R3 R4 R5 46.1 43.0 40.1 42.1	←	R2 R3 R4 R5 74.6 80.8 81.4 71.4
第1回資料3	第 3 期実績	4-3	68	中期計画	3 中期計画期間における数値目標の設定 診療機能の充実や経営の安定化が図られているかを検証するため、新公立病院改革ガイドライン等に基づき、医療機能等の指標や経営指標について数値目標を設定する。 また、年度計画においても、病院機構及び各病院に適した数値目標の設定に努める。	←	記載なし
第1回資料3	第 3 期実績	4-3	68	自己評価	診療機能の充実や経営の安定化が図られているかを検証するため、公立病院経営強化ガイドライン等に基づき、医療機能等の指標や経営指標について数値目標を設定した。また、年度計画においても、病院機構及び各病院に適した数値目標の設定を行った。 自己評価区分：B	←	記載なし

説明
-
-
-
-
-
-
-
-
-

説明
-
-
-
-
昨年度実績は正確な算定がされていなかったためデータなし
昨年実績が「データなし」のため、評価不能
-
項目追加（第３期 見込 評価の実績報告書には入っていたものの、第３期評価の実績報告書には入っていなかったため）
-
-
-
-

説明
令和５年度は正確に算定できていなかったため、データなしとする
令和５年度以前のデータがないため、評価不能
項目追加（第３期見込評価の実績報告書には入っていたものの、第３期評価の実績報告書には入っていなかったため）
項目追加（第３期見込評価の実績報告書には入っていたものの、第３期評価の実績報告書には入っていなかったため）